

わかやま企業力向上販売戦略支援事業

2021年4月～2023年2月実施
公益財団法人わかやま産業振興財団

現状と課題

県内中小企業

- ・県内事業者の多くは販路開拓に課題を感じており「顧客ニーズに即したもののづくりが行えていないと感じている」という意見が多い
- ・さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により商品購入の場がネットショップ等の非対面型に移行し、これまで以上に多くの競合商品と比較される厳しい環境下にある

和歌山県の長期総合計画では、県内中小企業の競争力強化のために『顧客対応型の製造＝付加価値の高い商品づくりを目指す』としている



！
県内企業が売り上げを拡大するためには、**より付加価値の高い商品づくり**と**効果的な販路開拓**に取り組むことが必要

現状と課題

わかやま産業振興財団

令和2年度の支援の課題

- ・商品企画～販路開拓までの一貫した支援を実施したが、調査に想定以上の時間を要し、商品改良を行う十分な時間が確保できなかった
- ・コロナの影響による展示会の中止など、十分な商談機会が設けられなかった

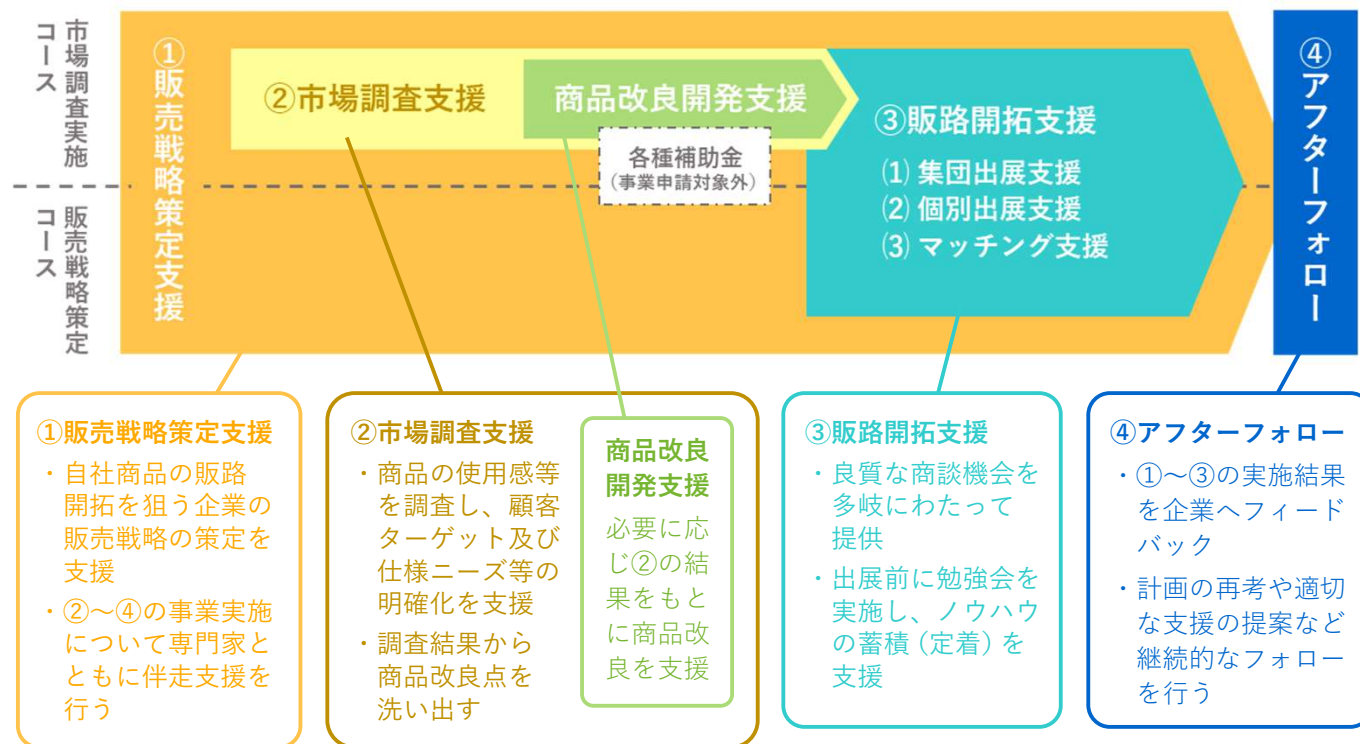
！
県内企業の商品企画力と販売力の強化を支援するためには、**複数年での事業実施**と**販路開拓支援の選択肢の拡充**が必要

目的

県内中小企業の「商品企画力」及び「販売力」の向上を支援し、企画から販売までの一貫したPDCAサイクルを構築することにより、事業の成功モデルを創出し、**企業の売り上げが拡大することを目的**とする。

本事業の内容

県内中小企業の商品企画～販売までの一連の流れに対し、適切な専門家とともに伴走支援する



成果目標

※各指標詳細は計画書9ページ参照

- (1)顧客ニーズを意識した商品企画～販売までのPDCAサイクルの構築の重要性についての実施企業の理解度の9割達成
- (2)各企業の市場調査実施目標の達成率80%
- (3)各企業の名刺交換数・商談件数・成約見込件数の目標達成率80%

波及効果

- ・県内中小企業者の魅力ある商品づくりのためのモデルケースの創出
- ・実施企業の商品開発サイクルの向上、商圏拡大、知名度UP
- ・県内地場産業の活性化及び地域資源の活用促進
- ・さらなる雇用の拡大とそれに伴う県民所得の向上

将来の支援目標(財団)

- ・県内中小企業との信頼関係の向上、プレゼンスの向上